



## 小説朗読ライブ「<sup>ぜのんどう</sup>第2回 世音堂公演」

2014年1月26日(日) @三軒茶屋「[rain on the roof](#)」

小説家による写真大喜利「世音堂」の朗読ライブが新春に開催されます。

世音堂とは「3枚のお題写真」をもとに、小説家が短編作品を競作するという「小説家による写真大喜利」です。主宰の柴崎竜人を中心に2011年6月に開催された第1回公演「[キタコレ世音堂](#)」では、3名の小説家が競作した作品を、篠原ともえ、木下ほうか、宮本一粋らが朗読し、チケットは即日完売、公演の様子はUstreamで生配信され大盛況となりました。

今回の第2回 世音堂公演では、「3枚のお題写真」を一青窈(ミュージシャン)、大平貴之(プラネタリウム・クリエイター)、瀬田なつき(映画監督)という各界で活躍するアーティストが提供しました。

そのお題写真を元に小説を執筆したのは、第1回公演にも参加した狗飼恭子、藤谷文子、柴崎竜人の三人に加え、岸田戯曲賞候補にもなった劇団デス電所主宰の竹内佑。生まれた4作品を朗読するのはサヘル・ローズ、小宮一葉、延増静美、森戸宏明となります。

また朗読後には朗読者／作家による座談会も予定しております(司会:中井美穂)。「どの写真を起点に物語を創作したのか」など、ふだんあまり聞くことのできない作家同士の創作秘話、楽屋話もお楽しみ頂けます。

小説／朗読の新しい可能性を拓く世音堂公演を、ぜひご体験下さい。

つきましては、[ぜひ貴媒体にてご取材・ご紹介頂きたく](#)、ご検討のほど何卒よろしくお願い申し上げます。(当日の取材席申し込みは[世音堂事務局](#)まで。席数には限りがございますのでお早めにご連絡頂ければ幸いです。)

## 第2回 世音堂公演 プレスリリース



### 世音堂のルール

【1】お題写真3枚すべてを使って、物語を創作すること。

【2】文量は4000字（原稿用紙10枚）以内のこと。

【3】最後の一行を、タイトルにすること。



第2回 世音堂 お題写真提供

瀬田なつき / 一青窈 / 大平貴之

※ 写真中段、左から。

※ お題写真提出者は出演いたしません。

## より多くの物語で、より多様な平行世界へ。

3つのルール。4つの短編 体験したことのない、朗読の新世界。

世音堂では3つのルールのもとに小説が競作されます。そのため**作家同士は同じ土俵に上がり、真剣勝負で短編を執筆することになります。**世音堂の楽しみ方は人それぞれです。作家らがどのように写真を物語に取り込んだのかを吟味するもよし、各小説タイトルとなっている「最後の一行」にどのように辿り着くかを推理するもよし、お題写真から自分なりの物語を想像するもよし。

ミニマルリーディングを目指す第2回 世音堂公演は、東京・三軒茶屋にある古民家カフェで開催されます。限定された空間のなか、60名 × 2回、1日のみの公演となります。朗読者と客席の距離が非常に近い、緊密な空間での朗読をお楽しみ下さい。

第一回公演で大変好評だった「作家座談会」も朗読後に行われます。ふだんなかなか聞くことのできない作家の楽屋話では「どのようにして、この物語が作られたのか」という小説家同士の秘話が明かされることになるでしょう。

尚、本公演の収益は全額「[社団福祉法人 日本点字図書館](#)」に寄付されます。

また、本公演の開催にあわせて、世音堂編集誌「[せかいのカラ 第2号](#)」も刊行されます。（定価800円、来場客には無料で配布）。せかいのカラでは朗読される4作品に加え、新たに4名の若手作家が同ルールによる執筆を行った作品を掲載しています。また「大平貴之(お題写真) × 藤谷文子(小説)」の対談インタビューも掲載予定です。

## 開催概要

【タイトル】小説朗読ライブ「第二回 世音堂(ぜのんどう)公演」

【期日】2014年1月26日(日)

【場所】[rain on the roof](#) 〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋2丁目14-22

【時間】17:00～ / 19:30～ (全席入替)

【チケット】2800円(別途1ドリンク制)

【チケット予約】e+ <http://goo.gl/7blb1P> 【HP】[zenondo.com](http://zenondo.com)

## 公演内容

【A 公演】17時00分～ ※出演は朗読者のみとなります。

「ごぼごぼ、と奥から何かがせり上がってくる音がした」朗読:森戸宏明 小説:竹内佑

「ひら、ひら、ひら」朗読:延増静美 小説:藤谷文子

「或いは、月そのものとして」朗読:サヘル・ローズ 小説:柴崎竜人

「あなたがナイフになる日が来るのを」朗読:小宮一葉 小説:狗飼恭子

朗読者座談会 司会:中井美穂

【B 公演】19時30分～ ※B 公演は朗読後に作家による座談会があります。

「或いは、月そのものとして」朗読:サヘル・ローズ 小説:柴崎竜人

「ひら、ひら、ひら」朗読:延増静美 小説:藤谷文子

「あなたがナイフになる日が来るのを」朗読:小宮一葉 小説:狗飼恭子

作家座談会 司会:中井美穂

## 世音堂

主宰:柴崎竜人

制作:ジクーカイ

制作協力:アミューズ

せかいのカラ編集:世音堂

## お問い合わせ

株式会社ジクーカイ 世音堂事務局

担当:猪股(イノマタ) [info@zenondo.com](mailto:info@zenondo.com) 03-5779-8344

154-0004 東京都 世田谷区太子堂 2-14-20-103

株式会社アミューズ 第2 マネージメント部 第1 制作室

担当:梅村(ウメムラ) [umemura@amuse.co.jp](mailto:umemura@amuse.co.jp) 03-5457-3331

〒150-8570 東京都渋谷区桜ヶ丘 20-1 渋谷インフォスタワー12階